

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	区民参画・協働の推進	施策No	13-01	部課名	総務企画部総務企画課			
				課長名	丹 内線 2110			
関連部課名	区政広報部秘書課							
行政評価	分野	計画推進のために						
事業体系	政策	13	区民の主体的な区政参画と連携強化					
目的	「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進する。							
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		26年度	27年度	28年度				
	地域の人との交流の充実	2.67	2.67	2.71		お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明		
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み		目標値 (38年度)	
	区政に関心がある区民の割合（％）	54.10	52.40	53.80	55.00		57.00	荒川区政世論調査結果より
	地域の活動や行事に参加している人の割合（％）	34.90	38.80	36.80	38.00		45.00	
	荒川コミュニティカレッジ修了生（累計）（人）	139	178	226	259		765	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額	
	行政費用	給与関係費		8,566		行政収入	地方税等		0
		物件費		7,447			国庫支出金		0
		維持補修費		0			都支出金		3,197
		扶助費		0			分担金及び負担金		0
		補助費等		7,021			使用料及び手数料		0
		減価償却費		0			その他		0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0			行政収入合計(a)		3,197
		賞与・退職給与引当金繰入額		910			行政収支差額(a)-(b)=(c)		20,747
		その他行政費用		0			金融収支差額(d)		0
		行政費用合計(b)		23,944			通常収支差額(c)+(d)=(e)		20,747
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		20,747			
貸借対照表	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額	
	流動資産	収入未済		0		流動負債		396	
		不納欠損引当金		0			還付未済金		0
		その他の流動資産		0			特別区債		0
	固定資産	有形固定資産		0		賞与引当金		396	
		土地		0		その他の流動負債		0	
		建物		0		固定負債		2,999	
		建物減価償却累計額		0			特別区債		0
		工作物等		0		退職給与引当金		2,999	
		工作物等減価償却累計額		0		その他の固定負債		0	
		無形固定資産		0		負債の部合計		3,396	
	建設仮勘定		0		正味財産		3,396		
	その他の固定資産		0		正味財産の部合計		3,396		
資産の部合計		0		負債及び正味財産の部合計		0			

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区民の価値観・生活様式の多様化に伴い、区民ニーズや地域課題も複雑かつ多様化し、行政だけでは的確に対応することは難しくなっている。また、個人の自己実現、社会貢献意識が高まり、NPOやボランティア活動への関心が高まってきている。</p> <p>区では、行財政改革の計画である『あらかわ区政経営戦略プラン』において、区民等との協働による行政サービスの向上及び行政コストの削減を、「協働戦略」として戦略の柱に位置付け、区政の様々な分野において協働を推進している。</p> <p>また、協働の手法についても、イベントの共催・後援、実行委員や協議会への参画、地域団体の活動支援、パブリックコメントの実施など、様々な形態を用いて取り組んでいる。</p> <p>行政費用としては、地域活動支援事業の運営補助費等として6,091千円支出しており、割合が高くなっている。</p>
課題	<p>区民、事業者、地域団体等が行っている活動には、広い社会性や公共性を持つものがあり、行政の施策、事業と目的や対象が一致する領域において、協働の可能性を模索していく必要がある。</p> <p>公平で均一な行政サービスの提供を原則としつつも、区民のニーズにきめ細かく機敏に反応しながら、地域の課題に対応していく必要がある。</p> <p>協働の領域や範囲、協働の形態は一定ではなく、地域の実情や社会情勢の変化に適合した形となるよう、常に見直しをしていく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>協働に参画する区民や団体等の合意形成を図りながら、協働の領域を拡大していく。</p> <p>区民の視点をまちづくりに反映し、多様化、複雑化する区民ニーズに柔軟に対応するとともに、区民と行政がパートナーとして、それぞれの知識や技術、経験などを持ち寄り、事業等をより効果的・効率的に実施することで、サービスの質・量の向上を図る。</p> <p>協働のパートナーとなる団体等の特性を生かし、区と区民との役割分担を明確にすることで行政のスリム化を図るなど、参画した主体が相互にWin-Winの関係を築くことを目指すとともに、時代の変化にも対応した最適な協働の形について検討していく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	「あらかわ区政経営戦略プラン」の柱の一つとして「協働」を掲げており、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と区民や区内団体等との協働を推進していく。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のため の分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
ニュータウン施策の推進	01-01-18	2,478	3,440	重点的に推進	重点的に推進	住民の多様化のなかでのコミュニティのあり方について調査を強化する。またコミュニティへの参加の支援については、特に町会と若い世代の交流を意識し、積極的に推進する。
区功労者表彰	02-01-01	4,512	4,209	推進	推進	地域貢献等をなされている方々を表彰することにより、区として感謝と敬意を表するものである。また、区民の方々の自主的な地域活動等を進めるきっかけづくりとしても、続けることが必要である。
新年祝賀会	02-01-02	3,410	3,595	継続	継続	荒川区の発展に寄与していただいている各界・各層の代表者の区政への理解・協力を得るために必要である。
地域活動支援事業	05-01-02	6,401	6,091	推進	推進	関連する施策を一体的・総合的に実施し、より効果的に地域支援等を行い、協働を推進していく。
合 計		16,801	17,335			